

環境の世紀 17

ガイダンス

平成23年度冬学期主題科目
全学自由研究ゼミナール



【環境の世紀17】とは

- 東京大学環境サークル『環境三四郎』が企画・運営
...今年で17回目なので
【環境の世紀“17”】
- 学生ならではの環境問題に関する講義
- 責任教員：飯田誠先生
(東京大学先端科学技術研究センター)

【環境の世紀17】の指針

- 自分にとって身近な環境を見つめ直すことも『環境問題を考える』ということ！
- 半年/1年半過ごしてきた駒場キャンパスを題材に、環境問題をもっと身近に

授業のテーマ

- 対象は...

《樹木》

と

《電気》



- この2つを切り口にして、環境を考える

授業のテーマ

《樹木》

- 気づかないところで生活の基盤になっている
- 樹が生物のすみかになっている
- 樹が熱環境を安定させている
- 樹が構成する景観は人の行動を左右する

授業のテーマ

《電気》

- 電気も現代人の生活の基盤
- 東日本大震災以降、高い注目
- 価値観の転換

授業の大枠

STEP 1

- 駒場キャンパスの現状

STEP 2

- 関連する一般的学問的知識の講義

STEP 3

- 駒場キャンパスを題材にアウトプット

授業の日程（予定）

第1回（樹木）	ガイダンス、駒場キャンパス樹木の変遷と現在
第2回	樹が果たす役割
第3回	樹木がつくる景観
第4回	樹木を中心とする生態系
第5回	樹木がととのえる微気象
第6回	樹木を中心とする駒場環境評価（前半）
第7回	樹木を中心とする駒場環境評価（後半）
第8回（電気）	駒場キャンパスの電気事情
第9回	日本の電気事情
第10回	最先端のエネルギー技術
第11回	消費側の節電方法
第12回	エネルギー構想の市民間普及
第13回	駒場の電気を考える

注意事項

- 授業は 毎週火曜 5 限
- 教室は 2 1 KOMCEE 3 0 2 教室
- 出席重視
- 1 3 回の授業後にレポート

ガイダンス終

